

# ダンスワークショップ：まさるとマサル

垣尾 優 (カキオ・マサル) —ダンサー・振付家

日時：2016年2月14日(日) 10時00分～17時00分

場所：大阪大学(豊中)基礎工学部I(あい)棟1階オレンジショップ

■日時：2016年2月16日(月) 10時00分～17時00分(9時開場/17時30分閉場)

■場所：大阪大学コミュニケーションデザイン・センター(CSCD) オレンジショップ

〒560-0043大阪府豊中市待兼山町1-3大阪大学基礎工学部I(アイ)棟1階

アクセス方法は大阪大学豊中キャンパスマップ

<http://www.osaka-u.ac.jp/jp/annai/about/map/toyonaka.html>

■テーマ：今年はダンサー/振付家のカキ

オ・マサルさんを招待して、本センター特任教授で認知症コミュニケーションを専門とする西川勝(にしかわ・まさる)との掛け合いのもと「何が飛び出さかわからない」身体ワークショップを開催します——、今年も!身体を動かし、接触し、さまざまなインスピレーションを触発させることを通して、身体と身体が、どのようにつながるのか? そのことについて「実践」してみたいということが狙いです!

どなたでも参加出来ますので是非みなさま、御来場ください。



## 【OrangeShop】

オレンジショップとは、授業、ワークショップ、各種研究会・イベントなどを行うために設けられたCSCDの新しい活動スペースです。

【アクセス】大阪大学豊中キャンパス(基礎工学部I棟1F)

阪急電車宝塚線「石橋駅」下車 徒歩約25分

大阪モノレール「柴原駅」下車 徒歩約10分

■組織：大阪大学CSCD [主催] /ヒューマンコミュニケーション基礎研究プロジェクト(2015年度活動経費)

■人：池田光穂(カフェマスター) 西村ユミ・西川勝・宮本友介

■さんか：どなたでも自由に参加できます(なるべく事前連絡願います)。

■CSCD問い合わせ：[www.cscd.osaka-u.ac.jp/inquiry](http://www.cscd.osaka-u.ac.jp/inquiry)

■<http://www.cscd.osaka-u.ac.jp/user/rosaldo/160214shintaiCom.html>

## ■マサルの正体

垣尾 優 (カキオ・マサル)

(ダンサー/振付家)1996年から活動開始、2004年より岡登志子主宰Ensemble Sonne作品にゲスト出演。06~09年 contact Gonzoとして活動。近年では Dance Archive Project 2015 岡登志子振付作品「手術室より」、砂連尾理 振付作品「猿とモルターレ」、ノーラ・チッポムラ振付作品「祈り」等に出演。

## ■まさるの正体

西川 勝 (にしかわ・まさる)

コミュニケーションデザイン・センター特任教授。精神科病棟での見習い看護師を皮切りに、人工血液透析、老人介護施設と職場を移しつつ、二十数年にわたって臨床の現場での経験を積む。その一方で、関西大学の二部、大阪大学大学院文学研究科にて哲学を学び、看護の実際に即してケアのあり方をめぐる哲学的考察をおこなう。現在は「認知症ケア」に関わるコミュニケーションの研究・実践を進行中。著作：『「一人」のうらに：尾崎放哉の島へ』『孤独に応答する孤独：釜ヶ崎・アフリカから』『となりの認知症』（以上、2013）『認知症ケアの創造：その人らしさの看護へ』（2010）『ためらいの看護』（2007）

### ■マサル



### ■マサル



ダンスワークショップ：まさるとマサル